

前田薬品工業株式会社

富山県富山市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

「塗る・貼る」医薬品の受託製造に特化 主要製品はアンフラベート(皮膚湿疹)

同社は、外用薬の研究開発に力を入れており、「塗る・貼る」という特性の医薬品の受託製造に特化している。主要製品は医療用ジェネリック薬のアンフラベートという「アトピー・やけど・皮膚湿疹」などに使用する、外用ステロイド軟膏である。その他に、ニキビ薬などの一般用医薬品の受託製造も行う。同社の開発力や製造能力は高く評価されており、受託元は日医工(株)や佐藤製薬(株)など大手製薬メーカーが中心となっている。外用薬の製造ノウハウを生かし、化粧品やアロマ製品の開発にも取り組んでいる。

- | | | | |
|----------|---|--------|-------|
| ● 所在地 | 富山県富山市向新庄町1丁目18番47号 | ● 設立 | 1966年 |
| ● 電話/FAX | 076-451-3731 / 076-451-4097 | ● 資本金 | 93万円 |
| ● URL | http://www.maeda-ph.co.jp/ | ● 従業員数 | 132人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 前田 大介 | | |



需要獲得

ジェネリック普及率の低い外用薬の製造に特化している。

政府の施策として、国内ジェネリック医薬品全体の普及率を80%まで伸ばしいくことを目標としている(H27年のGE普及率56.2%)。このような政府の方針があるなか、同社は特に市場開拓の余地が残されている外用薬の製造に特化している(H28年の外用皮膚薬普及率33.6%)。外用薬のジェネリック普及により、今後も売上拡大が期待できる。特に、日本国内最大規模のステロイド外用剤専用棟を持っている。しかも、環境への対策も万全で飛散を防ぐための、一次バリア、二次バリア、三次エリアを設けるなどの対策をとっている。



各種ジェネリック外用薬の製造に特化

地域貢献活動として地元高校生との共同開発

地元滑川高校薬業科の生徒と共同開発プロジェクトとして高校生のアイデアをベースとした商品開発をしている。ものづくりに興味を持ってもらうこと、企画開発から販売までを体験してもらい仕事の楽しさを知ってもらうこと、関わる企業の会社見学等も実施し、各業界への興味、知見を深めてもらうことを目的としている。第一弾商品は【美絹(うつくしるく)】と名づけた「化粧水」と「リップクリーム」である。商品には「加水分解シルク」や「海洋深層水」などの富山県産素材を使用しており、地元富山の良いモノを発信している。



地元滑川高校薬業科の生徒とコラボで開発

これからの前田薬品工業～変革と開拓の第二創業チャレンジ

日本と世界の市場で企業活動を永続的に進めるため、前田薬品工業は“第二創業”とも言える数々のチャレンジの種を撒いている。

具体的には、①塗る・貼る医薬品の研究開発と製造ノウハウを活用した、スキンケア製品やサービスなどの新規開発と製造、②中国、台湾、東南アジアを中心とした、既存製品と新規製品の海外マーケット投入開拓、③美容とヘルスケアをテーマとした長期滞在型リゾートの開発と運営、④アレルギーソリューション事業の展開などに挑戦している。



美容と健康をテーマにしたリゾート開発

ものづくり